

◇ 認定看護師教育課程の教育理念 ◇

「科学技術に基づく正確な医療保健の学問的教育・研究及び臨床活動」
「寛容と温かみのある人間性と生命に対する畏敬の念を尊重する精神」
に則り、医療分野において特色ある教育研究を実践することで、時代の求める豊かな人間性と教養を備え、これからの社会が抱える様々な課題に対して、新しい視点から総合的に探求し解決することの出来る人材を育成する。

◇ 目 的 ◇

がん放射線療法看護認定看護師養成課程では、以下の各項を目的として、「がん放射線療法看護認定看護師」を養成する。

- (1) がん放射線療法を受ける患者と家族のQOL向上のため、水準の高い看護実践ができる看護職者を育成する。
- (2) がん放射線療法を受ける患者の看護において、看護実践を通して他の看護職者に対して指導ができる能力を育成する。
- (3) がん放射線療法を受ける患者の看護において、看護実践を通して他の看護職者に対して相談対応・支援ができる能力を育成する。

◇ 期待される能力 ◇

- (1) がん放射線療法を受ける患者の身体的・心理的・社会的・スピリチュアルな状況を包含的に理解し、個別的なケアを計画、実施できる。
- (2) 放射線の特徴及びがん放射線療法の治療計画を理解し、治療の再現性の向上・計画期間の遵守のための看護を実践できる。
- (3) がん放射線療法の有害事象についてアセスメントし、効果的な予防と症状緩和ができる。
- (4) がん放射線療法において確実な放射線防護策、安全管理を実践できる。
- (5) がん放射線療法を受ける患者・家族が、セルフケア能力を維持し、QOL向上のための効果的な看護を実践できる。
- (6) がん放射線療法を受ける患者・家族の権利を擁護し、自己決定を尊重した看護を実践できる。
- (7) より質の高い医療を推進するため、多職種と協働し、チームの一員として役割を果たすことができる。
- (8) がん放射線療法看護の役割モデルを示し、看護職者への指導・相談対応ができる。

1. 募集人員

がん放射線療法看護認定看護師養成課程 6名～12名（最少開講人数6名）

2. 出願資格

- (1) 日本国の看護師免許を有すること。
- (2) 上記の免許取得後、通算5年以上実務研修【注1】をしていること。
- (3) 実務研修期間の内通算3年以上、がん放射線療法を受けている患者の多い病棟・外来・治療部門での看護実績を有すること。【注2】
- (4) がん放射線療法を受けている患者の看護を5例以上担当した実績を有すること。
- (5) 現在、がん放射線療法を受けている患者の多い病棟・外来・治療部門で勤務していることが望ましい。

【注1】実務研修とは、病院における看護実務経験を意味する。但し、連続で6か月以上の研修、進学、産休・育休及び病気療養等での休職、教育職、看護実践のない企業などの在職期間は含めない。

- ・従って、通算5年以上の実務研修とは、2018年3月末日で、看護師としての実務経験が60ヶ月以上であることを意味する。
- ・但し、勤務形態が非常勤の場合、150時間の勤務時間を実務経験1か月として換算し、勤務月数を割り出す。※「150時間」＝「7.5時間(実質勤務時間)×20日」

【注2】2018年3月末日で、当該分野の看護実務経験が36ヶ月以上であることを意味する。

3. 出願手続

- (1) 出願書類の請求方法

東京医療保健大学ホームページ <http://www.thcu.ac.jp/> からダウンロード
郵送をご希望の方は k-kitamura@thcu.ac.jp (担当：喜多村)まで連絡下さい。

- (2) 受付期間

2018年2月5日(月)から2月23日(金) ※必着

- (3) 出願書類

- ① 入学願書 (様式1)
- ② 履歴書 (様式2)
- ③ 実務研修報告書 (様式3-①、3-②)
- ④ 勤務証明書 (様式4)

※現在所属する職場で看護実績通算5年以上満たし、その職場でがん放射線療法看護の看護実績を通算3年以上満たす場合は、現在所属する職場の証明だけでよい。満たさない場合は、この条件を満たすことが確認できるように、以前の職場の証明も必要とする。

- ⑤ 事例等要約 (様式5-①、5-②、5-③)
- ⑥ 推薦書 (様式6)
- ⑦ 志望理由書 (様式7)
- ⑧ 看護師免許証の写し (A4版縮小コピー) 1部 (様式8)
- ⑨ 写真票兼入学検定料振込金受領証のコピー (様式9)
- ⑩ 受験票送付用封筒 ※封筒は各自で用意する。

(長3サイズ(120×235mm)・82円切手貼付・住所・氏名・コース名を明記のこと)

(4) 入学検定料

検定料 5万円(税込)

- ・納入は銀行で電信扱いにてお振込み下さい。
- ・振込手数料は各自がご負担下さい。
- ・取扱銀行の収納印をもって領収証に代えますので振込金領収証は大切に保管して下さい。
- ・納入された入学検定料は返還しません。

振込先

〔銀行・支店名〕三菱東京UFJ銀行 表参道支店

〔口座番号〕普通預金 1970705

〔口座名義〕東京医療保健大学

(5) 書類提出先

〒152-8558 東京都目黒区東が丘2-5-1

東京医療保健大学 放射線看護研修センター 宛

※ 封筒余白に「認定看護師養成課程願書在中」と朱書きしてください。

(6) 受験票

出願書類と入学検定料を受領後、送付します。受験票が試験日の3日前までに到着しない場合は、放射線看護研修センター 03-5779-5031 まで問い合わせして下さい。

4. 選抜方法

書面審査、筆記試験(小論文含む)、面接

5. 入学試験日程・会場・試験内容

(1) 入学試験日程

筆記試験 2018年3月3日(土) 10:00~11:30 小論文含む

面接試験 同日 13:00~17:00 (予定)

(2) 試験場 東京医療保健大学 国立病院機構キャンパス

東京都目黒区東が丘2-5-1

(3) 試験内容

書面審査、試験(筆記試験、面接)により、合格者を決定します。

筆記試験の出題範囲・配点

がん放射線療法看護を学ぶ上で必要とされる知識等80点、面接・20点。

6. 合格発表について

合格発表 2018年3月9日(金) 14:00

(1) 東京医療保健大学 ホームページ上に発表します。

<http://www.thcu.ac.jp/>

* 電話による問い合わせには一切応じません。

(2) 補欠者については、入学定員に欠員が生じた場合に繰り上げ入学を許可することがあります。その場合は本人宛に連絡します。補欠合格者に関してのお問い合わせには一切応じられません。

7. 入学手続および納付金

合格通知の際、入学手続の詳細をご案内いたします。

合格者は、2018年3月23日（金）正午までに次の納付金を振込み、入学手続を行ってください。入学手続期間内に納付金の納入をしなかった場合は、入学の意思がないものとみなし、合格を取り消します。

(1) 納付金（消費税を含む）

① 入学金 5万円

② 授業料（実習費を含む） 80万円

③ 納付金は前納することとします。

・一旦納めた納付金は原則として返還いたしません。

・ただし、2018年4月末日までに所定の方法により入学の辞退を申し出た場合には、入学金を除く学費（授業料）を返還します。

④ その他経費として、教科書代・参考書代、実習中の交通費・宿泊費等は自己負担となります。

(2) 振込確認後、「入学許可書」を送付します。

8. 入学試験情報の開示

(1) 請求者 受験者本人に限ります。

(2) 開示期間・方法

平成30年6月1日（金）～6月29日（金）（土・日曜日を除く。）の9:00～17:00とし、文書により開示します。（郵送による請求の場合は、期間内の消印があるもの限り受け付けます。）

なお、申請は、5月中も受け付けます。

(3) 開示対象選抜 一次募集入試および二次募集入試（二次募集が実施された場合）

(4) 開示の範囲・内容

本人の試験成績	筆記試験（小論文を含む）、面接のそれぞれの成績
合格者成績情報	合格者成績情報（最高点、最低点、平均点）

(5) 開示の請求方法

① 認定看護師養成課程入試情報開示請求書の請求方法

・封筒の表に「入試情報開示請求」と朱書きし返信用封筒 長3サイズ（82円分の切手を貼付、表に送付先の住所・氏名を記入）を同封して下記宛先までお申し込みください。

【入試情報開示請求書の請求先】

〒152-8558 東京都目黒区東が丘 2-5-1

東京医療保健大学国立病院機構キャンパス

認定看護師教育課程事務 TEL 03-5779-5031

② 「受験票（コピー不可）」と認定看護師養成課程入試情報開示請求書を放射線看護研修センターへ持参または郵送して下さい。

【郵送する場合の注意事項等】

簡易書留郵便料金 402円分の切手を貼った長形3号（縦23.5cm×横12cm）の返信用封筒（受験者本人の郵便番号・住所・氏名を明記）を併せて同封してください。同封された「認定看護師養成課程受験票」は、開示情報と共に返送します。

9. 研修期間および授業日・授業時間

研修期間 2018年7月5日から2019年3月29日（9ヶ月間）

授業日及び授業時間(予定)

- ・各教科研修期間：7月～1月中旬 毎週3日間
木、金曜日 夜間 18:00～21:10
土曜日 昼間 9:00～16:10
- ・演習、実習期間：1月下旬～3月上旬 毎週月～金
演習 9:00～16:10
実習 8:30～17:15(実習施設の日勤時間帯に準じる)

※研修期間中に宿泊をご希望の方は、放射線看護研修センターに相談ください。

10. 教育課程

	教科目	履修 時間数 (単位数)	履修 総時間数 (単位数)
共通科目	医療安全学：医療倫理	15(1)	120(8)
	医療安全学：医療安全管理	15(1)	
	医療安全学：看護管理	15(1)	
	臨床薬理学：薬理作用	15(1)	
	チーム医療論（特定行為実践）	15(1)	
	相談（特定行為実践）	15(1)	
	指導	15(1)	
	医療情報論	15(1)	
専門基礎科目	がん看護学総論	15(1)	120(8)
	腫瘍学概論Ⅰ	15(1)	
	腫瘍学概論Ⅱ	15(1)	
	ヘルスアセスメント	15(1)	
	がんの医療サービスと社会資源	15(1)	
	がん放射線療法概論	30(2)	
	がん放射線療法看護概論	15(1)	
専門科目	対象に合わせた放射線療法と看護	30(2)	150(10)
	がん放射線療法の治療計画管理 における看護	30(2)	
	がん放射線療法を受ける患者と家 族への心理及び社会的看護支援	15(1)	
	がん放射線療法に伴う有害事象マ ネジメントとセルフケア支援	60(4)	
	放射線療法における放射線の安 全な取り扱い	15(1)	
学内演習		60(2)	240(6)
臨地実習		180(4)	

11. 修了証書、履修証明書の交付

修了要件を満たしコース修了を認定された者には修了証書および履修証明書を交付します。

＜履修証明書とは＞

2007年の学校教育法の改正により、同年12月26日より大学等における「履修証明制度」が創設されました。従来の学士などの学位とは異なり、社会人等を対象とした一定のまとまりのある学習プログラム修了者に対して交付されるものです。

※ がん放射線療法看護認定看護師資格はこの課程を修了し、日本看護協会が毎年1回実施する認定看護師認定審査(筆記試験)に合格し、登録手続きをした方が認定看護師として日本看護協会から認定されます。資格の有効期間は5年です。

12. 個人情報の取扱いについて

本課程では、東京医療保健大学個人情報保護に関する規程に準じて個人情報を取り扱いますので、あらかじめご了承ください。

出願に際して本学が得た受験者の個人情報については、入試選抜に付随する事項および入学手続を行うために使用します。また、入学を許可された研修生のみ、①教務関係(在籍管理、修学指導等)、②研修生支援関係(健康管理等)、③納付金徴収に関する業務を行うため使用します。

①から③の利用目的を超えて個人情報を取り扱うことはいたしません。

13. 奨学金について

本課程に入学の方は、公益社団法人日本看護協会の「認定看護師教育課程奨学金」に応募することができます。

応募方法等は、公益社団法人日本看護協会ホームページ

(<http://www.nurse.or.jp/nursing/education/scholarship/index.html>)でご確認ください。

14. その他

(1) 出願書類が不備の場合は、受理しないことがあります。

15. <東京医療保健大学国立病院機構キャンパスへのアクセス>

最寄駅 田園都市線 駒沢大学駅より徒歩10分

※ 駐車するスペースがない為、お車でのご来所はご遠慮ください。

(お問い合わせ)

東京医療保健大学 放射線看護研修センター

〒152-8558 東京都目黒区東が丘2-5-1 電話：03-5779-5031(代表)